

## 日本ラテンアメリカ学会第30回定期大会プログラム

会場：東京外国語大学 研究講義棟・大学会館

期日：2009年6月6日（土）、7日（日）

6月6日（土）

9:00～	受付	研究講義棟ギャラリー
10:00～12:00	パネルA メキシコ革命を再考する	226 教室
	分科会1 都市	107 教室
	分科会2 文学	225 教室
11:00～16:00	特別企画1 ドキュメンタリー上映	研究講義棟ギャラリー
12:00～14:00	昼食	大学会館（生協食堂）
	理事会	海外事情研究所会議室（427）
14:00～16:00	パネルB 革命と現代のメキシコ	226 教室
	分科会3 文化・芸術	224 教室
	分科会4 市民権	107 教室
	分科会5 人の移動	225 教室
16:15～17:15	記念講演 講演者：ジェフリー・レッサー氏 (エモリー大学ユダヤ研究所長)	227 教室
17:30～18:30	総会	227 教室
18:40～20:00	懇親会	大学会館（生協食堂）

6月7日（日）

9:00～	受付	研究講義棟ギャラリー
10:00～12:00	パネルC 可視と不可視を行き交う死者	226 教室
	パネルD 現代ラテンアメリカの幻想小説	225 教室
	分科会6 社会・宗教	107 教室
	分科会7 植民地時代史	224 教室
	分科会8 20世紀史	108 教室
12:00～13:30	特別企画2 パフォーマンス芸術	研究講義棟ギャラリー
	昼食	大学会館（生協食堂）
13:30～16:30	シンポジウム ラテンアメリカにおける民主主義と社会運動	227 教室

## 1日目 6月6日(土)

### 10:00~12:00:分科会・パネル

#### ■分科会1 都市

【107教室】

司会：牛田 千鶴（南山大学）

小松 仁美（淑徳大学大学院博士後期課程）

「メキシコ合衆国首都 DF におけるストリートチルドレン」

近田 亮平（日本貿易振興機構アジア経済研究所）

「ブラジルの都市社会運動と参加-サンパウロの住宅運動組織の事例から-」

奥田 若菜（神田外語大学）

「物乞いと視線-ブラジリア連邦区における物乞いとねだり-」

#### ■分科会2 文学

【225教室】

司会：内田 兆史（明治大学）

見田 悠子（東京大学大学院博士前期課程）

「『百年の孤独』作品世界における多元性の表現」

洲崎 圭子（お茶の水女子大学大学院博士後期課程）

「ロサリオ・カステリャノスの『細雪』論」

石井 登（東京大学大学院博士後期課程）

「メキシコのドラキュラ伯爵-カルロス・フエンテスの『ヴラド』」

#### ●パネルA メキシコ革命を再考する

【226教室】

コーディネータ・司会：谷 洋之（上智大学）

パネリスト：マウロ・ネーヴィス（上智大学）

岸川 毅（上智大学）

谷 洋之（上智大学）

### 11:00~16:00:特別企画

#### ◆特別企画1 ドキュメンタリー上映

【研究講義棟ギャラリー】

「ユカタン・マヤのトランスナショナリズム-米国でマヤ語を話す-」

コーディネータ：吉田栄人（東北大学）

“Vivencia de Felipe Tapia”（メキシコ、2009年2月制作、約34分）

14：00～16：00：分科会・パネル

■分科会3 文化・芸術

【224 教室】

司会：野谷 文昭（東京大学）

金澤 雅子（中部大学大学院博士後期課程）

「ネオ・ムデハル建築様式普及に関する建築家タマーリスの貢献」

小林 杏（早稲田大学大学院博士後期課程）

「メキシコにおける写真の受容と死の表象」

中島 さやか（明治学院大学非常勤講師）

「文化創造・制度化の試み-20世紀後半のチリ 芸術分野を中心に-」

■分科会4 市民権

【107 教室】

司会：遅野井 茂雄（筑波大学）

福原 亮（東京外国語大学大学院博士後期課程）

「ボリビアにおける「大衆参加法」事業の現状

-ラパス県アチャカチの事例から-

岡田 勇（筑波大学大学院博士後期課程）

「天然資源紛争と先住民運動の親和性-ペルーの事例を中心に-

細谷 広美（成蹊大学）

「真実和解委員会と先住民-人権ポリティックスの射程-

乗 浩子（元帝京大学）

「“国民和解”と教会-軍政期の人権侵害をめぐって-

■分科会5 人の移動

【225 教室】

司会：山脇 千賀子（文教大学）

小貫 大輔（東海大学）

「在日ブラジル人教育関係者向け通信教育教員養成講座の課題」

山本 昭代（慶応義塾大学非常勤講師）

「ラティーノス&日本人によるバイリンガル劇団「セロ・ウアチパ」5年の軌跡」

浅倉 寛子（メトロポリタン自治大学客員教員）

「トランスナショナルな家族の変容-メキシコ、サンタ・セシリアの家族を事例に」

●パネルB 革命と現代のメキシコ

【226 教室】

コーディネーター・司会：堀坂 浩太郎（上智大学）

パネリスト：尾尻 希和（東京女子大学）

箕輪 茂（上智大学）

堀坂 浩太郎（上智大学）

16：15～20：00：記念講演・総会・懇親会

◇記念講演 16：15～17：15

【227 教室】

**Prof. Jeffrey Lesser (Emory University, USA)**

**"How Shizuo Ozawa became Mario the Jap: Militant Ethnics and Ethnic Militancy in Brazil"**（英語、日本語テキスト配布予定）

◇総会 17:30～18:30

【227 教室】

◇懇親会 18:40～20:00

【大学会館（生協食堂）】

2日目 6月7日（日）

10：00～12：00 分科会・パネル

■分科会6 社会・宗教

【107 教室】

司会：落合 一泰（一橋大学）

本谷 裕子（慶応義塾大学）

「布の生産と流通に見るトランスナショナルな「マヤ」イメージの形成」

武田 由紀子（神戸市外国語大学非常勤講師）

「ペンテコステ派の信仰告白-チアパスの事例から-」

禅野 美帆（関西学院大学）

「メキシコ市内旧先住民村落に与えられた新たな呼称 - “Los pueblos originarios” とその居住者組織 -」

大橋 美晴（大阪大学大学院博士後期課程）「市民化と脱農民化との間で  
-ボリビア・アンデス農村における先住民教育への取組みと農村教師」

## ■分科会 7 植民地時代史

【224 教室】

司会：井上 幸孝（専修大学）

敦賀 公子（慶応義塾大学、非常勤）

「17 世紀中米のピピル語文書の分析」

田島 久歳（城西国際大学）

「獣姦とキリスト教モラル

-18～19 世紀アスンシオン国立古文書館裁判記録からの検証」

長尾 直洋（三重大学、非常勤）

「植民地期南米における先住民表象に関する一考察

-16 世紀における Fuegian 現象」

武田 和久（日本学術振興会特別研究員）

「パラグアイ管区イエズス会布教区における先住民社会組織に関する一考察」

## ■分科会 8 20 世紀史

【108 教室】

司会：青木 利夫（広島大学）

佐藤 勘治（獨協大学）

「1930 年代メキシコの公民カレンダー-芸術運動「30-30」と国民文化の創造」

Isami Romero Hoshino（東京大学教務補佐員）

“La ruptura de las relaciones México-guatemaltecas: el caso del conflicto  
pesquero de 1959”

石井 章

「ラテンアメリカの農地改革-評価と位置づけ-」

住田 育法（京都外国語大学）

「ブラジルの選択-秩序と進歩 vs. 社会正義」

## ●パネル C 可視と不可視を行き交う死者-メキシコとペルーの事例から

【226 教室】

コーディネーター・司会：河邊 真次（大阪経済大学非常勤講師）

パネリスト：上原 なつき（南山大学大学院修士課程）

加藤 隆浩 (南山大学)  
河邊 真次 (大阪経済大学非常勤講師)  
山本 匡史 (天理大学)  
小林 貴徳 (同志社大学非常勤講師)

● **パネルD 「ラテンアメリカと現代小説の幻想」** **【225 教室】**

コーディネータ・司会：寺尾 隆吉 (フェリス女学院大学)  
パネリスト：寺尾 隆吉 (フェリス女学院大学)  
山辺 弦 (東京大学大学院博士後期課程)  
グレゴリー・サンブラーノ (ロス・アンデス大学、国際交流基金)  
浜田 和範 (東京大学大学院総合文化研究科)

12 : 00~13 : 30 特別企画

◆ **特別企画2 パフォーマンス芸術** **【研究講義棟ギャラリー】**

バイリンガル劇団「セロ・ウアチパ」

□ **理事会 12:00~14:00** **【海外事情研究所会議室 427】**

13 : 30~16 : 30 シンポジウム

◇ **シンポジウム ラテンアメリカにおける民主主義と社会運動** **【227 教室】**

コーディネータ：鈴木 茂 (東京外国語大学)  
パネリスト：  
新木 秀和 (神奈川大学)  
石橋 純 (東京大学)  
後藤 雄介 (早稲田大学)  
柴田 修子 (大阪経済大学非常勤)  
林 みどり (立教大学)  
山崎 圭一 (横浜国立大学)  
コメンテーター：

狐崎 知己 (専修大学)

吉田 栄人 (東北大学)